

(別紙3)

地球温暖化対策計画実施状況報告書の概要(公表用)

1 事業者の概要

| | | | |
|--------------|----------------------------|--------------|---------------|
| 法人名 代表者名 | 有限会社 高城電気製作所 代表取締役 高城善久 | 市内の 主たる住所 | 相模原市緑区青野原3340 |
| 主たる事業 の内容 | 電子回路・基板の製造・組立配線 | | |

2 計画期間

| |
|---------------|
| 令和6年度 ~ 令和8年度 |
|---------------|

3 報告対象年度

| |
|-------|
| 令和6年度 |
|-------|

4 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況

| | | | |
|-----------------------------|----------|-----------------|----------|
| 基準年度 排出量 | 59 t-CO2 | 報告対象年度 排出量 | 48 t-CO2 |
| 排出削減量 | 11 t-CO2 | 報告対象年度 排出削減率 | 19 % |
| (原単位を設定した場合)報告対象年度原単位排出量削減率 | | | % |

5 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

| |
|---|
| 生産活動は前年と同程度で、生産設備の稼働時間にも大きな変動はなかった。 こうした中、令和6年度は本社工場の空調設備を高効率型に更新、空調設定温度の改善等した結果、電気使用量を前年比で約18%(142千kWh⇒115.8千kWh)削減した。 その結果、全体として二酸化炭素排出量は基準年比で約11t、約19%削減された。空調設備の工事を11月に実施したため、夏場の省エネ効果は含まれておらず、次年度以降も二酸化炭素排出量の削減が見込まれる。 |
|---|

6 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容

| 措置の内容 |
|-----------------------|
| 本社工場の空調設備1台を高効率型に更新 |
| 空調設定温度を冷房+1℃、暖房-1℃に改善 |
| |
| |

7 その他地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

| |
|--|
| ・リフロー工程の設備を最新のものに更新。消費電力の削減に貢献している。 ・一企業であるため相模原市、地元に対し地域の花植えに参加、森林組合を通し古くなり二酸化炭素の吸収を余り望めなくなった針葉樹から広葉樹へ変える為の運動を行っている。 ・津久井商工会を通し旧津久井にある尾崎弔堂記念館の桜の木を世界全国に植樹する運動にも参加している。 ・地元の青和学園の職業体験に毎年来て頂いている、そのさいには地球温暖化にも触れている。 |
|--|